

研修を終えて

豊橋市民病院

新城市民病院総合診療内科の先生方、看護師さんやその他職員の方々、4週間という短い期間でしたが大変お世話になりました。私は新城に比較的近い豊橋の石巻出身のため、新城での実習はあまり地域研修という印象ではありませんでしたが、実際に新城の医療に接してみると高齢者がとても多く、介護やリハビリなど地域特有の様々な問題があることに驚きました。それらに対して、病院職員の方々がそれぞれに使命感を持って働いている中でともに働くことができ、とても有意義な実習になりました。

これまで私にとっては豊橋市民病院の働き方や雰囲気基準で、それしか知らない状況だったので別の病院で働ける今回の機会はとても楽しみで興味がありました。実際に働いてみると、各職員の役割の幅が広いことや、入院基準の違い、検査や処方の方考え方、カルテの使いやすさなど全てがカルチャーショックでした。中でも、振り返りや勉強会がとても充実していて、先生方の勉強資料やディスカッションはとても興味深いものでした。また、職種間の交流も密で、見過ごしそうなところもしっかりと注意をして改善を促したりと、職員が少ないからこそ必要なことや可能なことなど、豊橋市民病院での研修では気づけない考え方に溢れていて見習いたいところが数多くありました。

私は小児科志望なので、高齢者医療に接する機会は今後ほとんどないと思います。しかし、新城市民病院での研修では、知識や診療技術について勉強できたことはもちろんですが、医療の在り方や診療の考えた、勉強の仕方など小児科であっても今後の医師人生に役立つ新たな発見が数多くできたと思います。それらの経験や発見を今後活かしていこうと思います。

最後になりますが、このような貴重な経験をする事ができて新城市民病院の職員の方々には深くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。